

第11回「院内イベント:医療安全の日」を開催しました

2019年11月29日(金)30日(土)、高の原中央病院の2階総合受付ラウンジにて第11回院内イベント「医療安全の日」を開催し約100名が参加されました。

テーマは、「患者さんと一緒に取り組む医療安全」で、お名前確認や転倒転落予防の取り組みなど、ご協力いただいている内容をパネルでご紹介しました。パネル紹介では、「名前を言うのは自分の為、協力しています。」「転倒をしやすい場所の合言葉、“ぬ・か・づけ”を意識します。」等、ご意見を頂きました。



手洗いチェッカーコーナーは、感染対策実践委員会が担当しました。専用ライトを用い、普段の手洗いで汚れが除去できているか確認して頂くと、「しっかり洗わなくては！」との声が多数ありました。感染予防のため、手洗いを意識して頂くきっかけづくりになりました。

心肺蘇生・AEDの体験コーナーは救急対応委員会が担当しました。「実際にAEDが動くところを見ることができてよかった。」「以前からAEDを教えてほしい。毎年してほしい！」との声を頂きました。お帰りの際に、医療安全の取り組みのメッセージ付きのマスクをお持ち帰り頂きました。



多数の皆様にご参加頂き、ありがとうございました。このイベントは、厚生労働省が定める「医療安全推進週間」の一環の取り組みです。来年も引き続き開催します。ご参加お待ちしております。

今後とも、医療安全の取り組みへのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

医療安全管理室